

(様式第2-36号)

被 害 防 除 措 置 計 画 書

1 土砂の流出，崩壊等に対する被害の防除措置

(1) 土地の造成等の計画

ア 盛土高約        m，切土高約        m

(2) 土砂の流出，崩壊等に対する防除措置

ア 特に被害を生じるおそれはないので，現状の土地（法面）のまま使用する

イ 擁壁を設ける（ブロック積    石積    その他（                    ））

ウ 法面保護をする（芝張り    モルタル吹付け    植生    その他（                    ））

エ 土留工事をする                    オ 緩衝地を設ける                    カ 防護柵を設ける

キ その他（具体的な方法）

2 周辺の農地（採草放牧地）の営農条件に支障を及ぼさないための措置（用排水路及び通作道の確保，工事用地からの排水等）

**（記載例）** 特に影響はないので防除措置はしないが，措置が必要となった場合は講じる  
影響があり防除措置を講じる（具体的な方法を記載）

---

(注)1 該当する箇所に○をするとともに，必要事項を記載すること。（複数回答可）

2 添付書類の図面には，土砂の流出・崩壊等に対する措置（擁壁など）をする場所及び  
用水・排水の経路を明らかにしておくこと。